



希望ヶ丘

アフターコロナ！ 学年行事を実施することが出来ました！

3年 修学旅行（京 都） スローガン『 集大成 （しゅうたいせい）』

3年1組 嵐山 渡月橋	3年2組 平等院鳳凰堂	3年3組 二条城
3年4組 佛教大学	3年5組 佛教大学	

小学校6年生で行くはずだった修学旅行の分まで、仲間と楽しんで学んできました。

2年 林間学校 朝霧野外活動センター スローガン『 和衷協同 （わちゅうきょうどう） 』	1年 自然教室 丸火少年自然の家 スローガン『 仲間と協力！ ～ 自然とともに ～ 』

全学年の笑顔とピースサインが学年行事が楽しかったことを伝えてくれています！

6月テスト・市中学総体が始まります！

梅雨の時期となりました。各学年の校外行事も無事に終了し、次は6月15日（木）に6月テスト（定期試験）があります。それが終わると、いよいよ6月24日（土）から富士市中学校総合体育大会（市中学総体）が始まります。3年生にとっては中学生生活最後の夏、2年生にとってはリーダーを引き継ぐ夏、1年生にとっては中学生生活はじめての夏です。自身の目標に向かって『自分から』を実践してください。



『自分から』は、『主体的』に取り組むこと？それとも『自主的』に取り組むこと？

さて、学校では『主体的』や『自主的』という同じような意味の言葉をよく用いています。教員の私たちも普段から当たり前のように使用していますが、「この2つの言葉の意味の違いは？」と聞かれると、言葉の意味や違いを正確に説明できなくなっています。どちらの言葉も共通して『積極的に取り組む』という意味がありますが、本校の重点目標である『自分から』は、『主体的』に取り組むこと？それとも『自主的』に取り組むこと？のどちらを目指した目標なのでしょう？皆さんも一緒に考えてみてください。このように普段から当たり前のように使われていても、生活の中で色々な意味が含まれてしまい本当の意味が分からなくなっている言葉を『バズワード』というそうです。この『バズワード』の本当の意味が分かると、意識や取り組み方も変わることが多いそうです。

では、『自主的』と『主体的』という言葉の意味は何でしょうか。教育現場では、次のような意味で使用されています。『自主的』とは決まったことに積極的に取り組むこと。『主体的』は自分で決めて積極的に取り組むことだそうです。当然、みんなで決めたことに自主的に取り組むことも大切ですし、目標に向かって主体的に活動していくことも大切です。プロ野球の大谷選手は二刀流の体を維持するために、プロ集団の助言を取り入れた生活スタイルに自主的に取り組んでいるそうです。以前、ヌートバー選手が食事に誘っても、すでに布団に入っていたというニ



ュースが話題になりました。また、ブルペンに入る前のアップの時に、色々な体勢から壁に向かってプライオボールを投げる練習を考案し、主体的に取り組んでいます。6月28日（水）に『自分探しの日』があります。あなたは『自主的』な取り組みをしますか。それとも『主体的』な取り組みをしますか。自分なりの『自分から』にチャレンジしてください。